

ウィキペディア活用術

酒井 寿紀

●何でも出ている！

ウィキペディアとはインターネット上の無料の百科事典である。初めは英語版だけだったが、現在は世界各国の言語のものがある。

一般の百科事典に掲載されている項目はもちろん、地球温暖化、京都議定書、薬害肝炎、自民党の派閥、代議士の経歴なども載っているので、新聞やテレビを見ていてわからないことを調べるのに便利だ。

衣食住や趣味・娯楽の情報も豊富だ。ワインやチーズの種類、果物の品種なども調べられる。野球の球種やフィギュアスケートのジャンプの種類なども分る。音楽ではカノンからラップまで、映画については「羅生門」から「スターウォーズ」まで出ている。

●インターネットならではの

「ワイン」の項目には「フランスワイン」、「ドイツワイン」などへのリンクがある。そして、「フランスワイン」へ行くと、今度は「ボルドーワイン」、「ブルゴーニュワイン」などへのリンクがある。このように、詳しく知りたければリンクをたどってどこへでも飛んで行ける。

また、「ウィルス」の記事に出てくる「核酸」や「遺伝子」などには、これらの項目へのリンクがあるので、わからない言葉の意味をその場ですぐ調べられる。そして、「薬害肝炎」の項目には「関連項目」として「薬害エイズ」などが挙げられていて、関連する事柄についても知ることができる。

また、「日本国憲法」、「京都議定書」などの項目には、全文が掲載されているサイトへの「外部リンク」がある。この

「外部リンク」を使って、聖書から源氏物語、夏目漱石の作品に至るまで、インターネットで公開されている多くの著作物の掲載サイトを探すこともできる。そして、各都市の項目にはその都市の観光案内サイトへのリンクがあるものが多いので、旅行するときガイドブックを買わなくて済む。もちろん一般の検索サイトでも検索ができるが、ウィキペディアの「外部リンク」は厳選されているので便利だ。

インターネットだけに、情報の早さもすごい。例えば、昨年冥王星が惑星からはずされたときは、即日「惑星」の項目に反映された。

●落とし穴にご用心！

ウィキペディアは誰でも記事を追加・変更できるので、記事の中には誤りもある。米国で多数の学生が試験で同じ間違いを犯したので、調べたところウィキペディアの記事が間違っていたという。ウィキペディアは概略を知るのには便利だが、原稿を書いたりするときは別途内容を確認する必要があり、引用文献として使うのは不適當だ。

また、偏った意見やいたずらの書き込みもあり、ウィキペディア上で書き換え争いが起きることもある。宮内庁の人が「天皇陵」の記事の一部を削除したことや、厚生労働省の人が「長妻昭」議員の記事に中傷を書き込んだことが最近報道された。また、企業や製品の記事の中には、宣伝のために関係者が書いたとしか思えないものがあることも頭に置いておく必要がある。

(酒井 IT ビジネス研究所)